



園だより



佐倉市立和田幼稚園
第9号
令和元年11月29日

ホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp/0000007376.html>

園教育目標

小さくともキラリと光る幼稚園

- ① 心身ともに健康な子ども
- ② 明るく情操豊かな子ども
- ③ 友達となかよく遊べる子ども
- ④ 我慢強い子ども
- ⑤ 言葉で表現する子ども

初冬を迎える頃となりました。園庭で遊ぶ子ども達の吐く息が白くなり、冬の寒さを感じられるようになってきました。

11月はお芋パーティーや誕生会、弥富幼稚園との交流保育など楽しい行事が盛りだくさんの中、1ヶ月があっという間に過ぎてしまいました。マラソン大会の練習にも毎日取り組み、精一杯努力する姿も見られました。また、お忙しい中保育参観や給食試食会にも参加していただき、幼稚園での普段の様子を見ていただけたと思います。進級・入園から8か月が過ぎ、お子さんの成長を感じられたのではないのでしょうか。

12月も発表会やおもちつきの会、クリスマスお楽しみ会など楽しい行事が予定されています。また、2学期の締めくくりの月でもあります。楽しく有意義な時間を過ごし、3学期への橋渡しをしていきたいと考えています。寒さも深まりますが、発表会に向けて毎日頑張っている子ども達の健康管理をよろしく願いいたします。



月	火	水	木	金
2 材料費集金袋渡し	3 材料費集金日 発表会予行 (1~4年生招待) 8:30~8:40 登園	4 英語遊び 発表会前日準備	5 発表会 9:20~ (5・6年生招待) 8:30~8:40 登園 半日保育 (11:00 降園)	6 秋のお楽しみ会 ※この行事は、1年生 が企画して幼稚園を 招待してくれるもの です。
9	10 さくらおぐるま号 来園(返却のみ) 安全指導・点検の日	11 おもちつきの会	12	13
16	17 バイキング給食 職員会議	18	19 給食終了 個人面談 14:00~	20 クリスマスお楽しみ会 半日保育 (11:30 降園) 個人面談 11:30~
23 第2学期終業式 (10:30 降園)	24 冬季休業開始 (24日~1月6日 まで)	25	26	27

※給食費引き落とし日 12月10日(火)



1月の行事予定

7日(火) 第3学期始業式(10:30 降園)	16日(木) 誕生会
8日(水) 1日保育開始、給食開始 避難訓練(小学校と合同) 材料費集金袋渡し	22日(水) 職員会議
9日(木) 材料費集金日、身体測定	28日(火) さくらおぐるま号来園
10日(金) 安全指導・点検の日	31日(金) ALTと給食 英語遊び





安全指導の日

●冬の交通安全運動

実施期間：12月10日～19日

スローガン：

『夕暮れの 早めのライトで 防ぐ事故』

●安全指導の日（10日）

さまざまな場面や状況での交通ルールの確認をします。自分の目と耳で安全を確認する意識をもてるようにしていきます。

発表会予行（3日）

- ・登園時間は8:30～8:40です。
- ・衣服については、配付した手紙の通りです。
- ・小学校の1～4年生が参観します。



★発表会（5日）

保護者の皆様も楽しみにしている発表会。当日は小学校の5・6年生、また園開放の方も参観します。

♪時間 9:20～10:30 ♪場所 和田小学校体育館

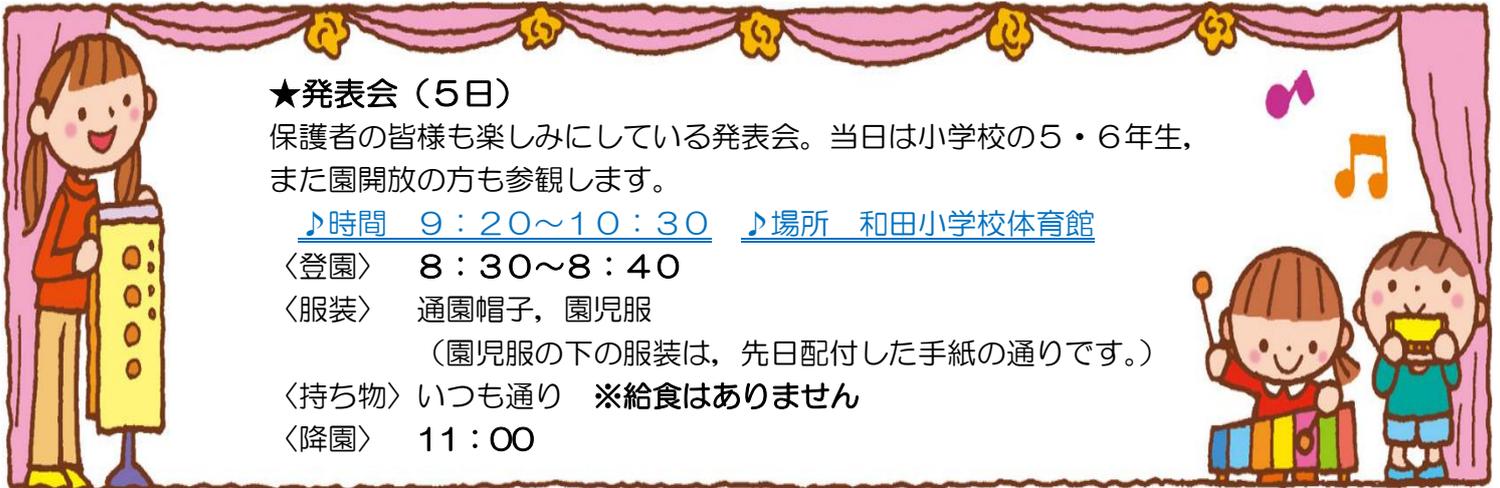
〈登園〉 8:30～8:40

〈服装〉 通園帽子、園児服

（園児服の下の服装は、先日配付した手紙の通りです。）

〈持ち物〉 いつも通り ※給食はありません

〈降園〉 11:00



★個人面談（19, 20日）

19日は14:00～16:00

20日は11:30～12:00, 14:00～16:00

お子様の成長や園での様子についてお話したり、ご家庭での様子を伺ったりしたいと思います。

ご都合の悪い時間などありましたら、12月2日（月）までに、担任にお知らせください。

調整を行い、12月9日（月）に時間をお知らせいたします。

★年賀はがき

幼稚園で年賀状を作り、郵送したいと思います。2日（月）にお渡しする年賀はがきの表に、出したい方の宛名と住所、差出にお子様の名前と住所を記入し、6日（金）までに担任にお届け下さい。なお、喪中でご都合が悪い場合は、担任までお知らせください。



身につけたい「動き36」

幼児期の体を使った遊びは、動きの発達に寄与するだけでなく、基礎的な体力の向上や人間関係・コミュニケーション能力を育むなどの効果があり、健康な心と体を育てるためにとても重要です。裏面に掲載した『幼児期に身につけたい「動き36」』は、日常生活・遊び・運動を実施していく中で、子ども達が経験しておくことが必要な動きです。

※『早寝早起き朝ごはんガイド』参照

普段何気なくやっている動きや、意図的に設定したり道具がないとできない動きもありますが、幼稚園でも遊びの中で積極的に体を動かし、身につけていきたいと思います。

これから寒くなり、家の中で過ごすことが多くなる時期ですが、ご家庭でもお子さんと一緒に体を動かし、様々な動きに挑戦してみてください。

幼児期の体を使った遊びは、動きの発達に寄与するだけでなく、基礎的な体力の向上や人間関係・コミュニケーション能力を育むなどの効果があり、健康な心と体を育てるためにもとても重要です。別紙で配付した『幼児期に身につけたい「動き36」』は、日常生活、遊び、運動を実施していく中で子ども達が経験しておくことが必要な動きです。

『早寝早起き朝ごはんガイド』参照
普段、何気なくやっている動きや意図的に設定したり道具がないとできない動きもありますが、幼稚園でも遊びの中で積極的に体を動かし身につけていきたいと思います。これから寒くなり家の中で過ごすことが多くなる時期ですが、ご家庭でも、お子さんと一緒に体を動かし、様々な動きに挑戦してみてください。